

木材強度・木質構造研究会秋季シンポジウムのお知らせ

主催：一般社団法人 日本木材学会 木材強度・木質構造研究会

日時：平成 23 年 12 月 12 日（月）

会場：東京大学弥生講堂アネックス セイホクギャラリー
（東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内）

テーマ：木造建築を支える林業と製材の現状を知る

プログラム シンポジウム 13:00～17:00

13:00～13:10 趣旨説明 司会

13:10～13:45 新生産システムの総括 赤堀楠雄氏（林業・木材フリーライター）

13:45～14:20 自社の林業と製材に関して 佐川広興氏（協和木材(株)）

14:20～14:30 休憩

14:30～15:05 中小製材工場の現状 中嶋博幸（(有)中嶋材木店）

15:05～15:40 わが国の林業の現状 久保山裕史氏（森林総合研究所）

15:40～16:15 わが国の製材の現状 西村勝美氏（木構造振興(株)）

16:15～16:25 会場設定および質問状回収

16:25～17:00 ディスカッション

終了後、東京大学農学部生協で懇親会を行ないます。

参加申込：下記事項を添えて E-mail 又は FAX で、申込み下さい。

参加費：一般 2,000 円、学生 無料、懇親会費：3,000 円（いずれも予定、当日受付にて申し受けます）

参加申込記入事項：①氏名、②勤務先、③所在地、④電話番号、⑤FAX 番号、⑥E-mail アドレス

申込及び問合せ先：〒016-0876 秋田県能代市海詠坂 11-1 秋田県立大学木材高度加工研究所 中村 昇
（TEL：0185-52-6985、FAX：0185-52-6976、E-mail：noboru@iwt.akita-pu.ac.jp）

詳細は、木材学会ホームページ（<http://www.jwrs.org/>）に掲載いたします。

主旨：本研究会はその名の通り、いわゆる川下における木材利用を研究している。しかし、製材や集成材などがなければ木造建築は成り立たない。われわれは製材や、もっと遡って林業の現状をどれくらい知っているだろうか？資源循環型社会を形成していくために、木造建築にかかせない林業と製材の現状を知り、川上と川中・川下を緊結に結ぶ一助としたいと考えている。